

# 分かりやすい 障害年金冊子

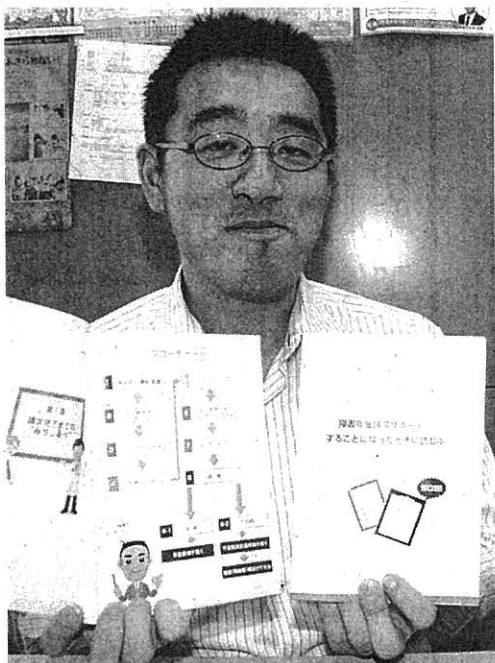
## 大分市の社労士 飯塚さん作製

# 申請方法と手順 具体的に 希望者に無料配布

大分市の社会保険労務士、飯塚泰雄さん(37)が自身の体験や仕事での経験を基に、障害年金請求の流れを分かりやすく解説する冊子(A5判、29頁)を独自に作った。障害年金を解説する資料は多くあるが、飯塚さんは「制度の法律論がほとんどで、申請の具体的な方法と手順をイメージできるものは少なかった」とし、「本来もらえる人が受給できるようにするための役に立ちたい」と話している。

【池内敬芳】

障害年金は、年金(国民、厚生、共済)加入者が病気やけがをして障害が残った場合に受け取れる年金。国民年金のモデルケースでは、常時介護が必要な1級で年97万円、簡単な家事はできるが介助が必要な2級で同78万円となっている。飯塚さんは、障害年金の申請手続き代行を年に数十件引き受けて



冊子の内容を紹介します飯塚さん

いる。一方、本人や家族が自分で手続きしようとして何度も年金事務所に行かねばならなくなったり、本来なら要件を満たしているのに「不支給」とされたりするケースを多く見てきた。自身も開業前に親族の障害年金を申請した際、苦勞したことがあるという。

今回作った冊子は第1章で流れを紹介。事前の準備や診断書の取得、請求書作り、結果の通知、再審査の請求など、全体の流れをチャート図で示し、各項目で注意すべきことを解説している。

第2章は、当初は請求が難しいと思われたが、支給決定にこぎつけた実例を紹介。受診証明を取得できなかった場合や医師が診断書の書き方を誤ったケースなどの対応法を示した。

飯塚さんは「障害者施設の方など、実際に請求する人に無料で提供したい」と話している。問い合わせは大分障害年金サポート097-5000-4040。

法 助 強 護 岩 の ど 日

# 雨の診療所「感染症が怖い」

20日午後5時21日

記者はこの夜、同県 ストレスで排便がうま